

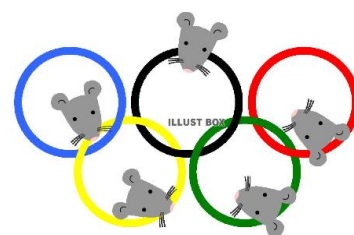


## 令和2年、2020年の幕開けです

校長 玉置 恭美

新年あけましておめでとうございます。2020年度は東京オリンピックパラリンピック開催の年であり、日吉台小学校から分かれて、箕輪小学校が新設校として開校する年です。皆さんにとって実り多く、たくさんの思い出ができる年になることを願います。

さて、学校関係では、小学校の新学習指導要領が完全実施となる年でもあります。10年に一度、学習指導要領が改編となり、それに伴い、学校の教育課程も変わります。この背景には、近年のグローバル化の進展や社会構造の急速な変化が、社会に多様性をもたらし、私たちの生活が大きく変化しつつあること、そしてこのような時代にあって、子どもたちが多様な人々と協働し、様々な社会的変化を乗り越えて、持続可能な未来社会を切り拓いていくための資質・能力が求められていること、があります。大学の入試制度も変わります。



学習指導要領の改訂に伴い、教育課程は

- ・変化の激しい社会を生きるために必要な「生きる力」を具体化し、子どもたちに身につけさせたい資質・能力を明確化
- ・評価の観点、資質・能力の三つの柱に変更

という部分で変更があります。

### \*資質・能力の三つの柱

- ・生きて働く【知識及び技能】の習得・・・何を理解しているか、何ができるか
- ・未知の状況にも対応できる【思考力、判断力、表現力等】の育成・・・知識をどう使うか
- ・学びを人生や社会に生かそうとする【学びに向かう力、人間性等】の涵養

・・・どう社会と関わりよりよい人生をおくるか

小学校から高校まで、教科の評価はその3つの観点で行われることとなります。

(教科によって評価する領域は異なります)また、今まで外国語「活動」であったものが、5、6年生では「外国語科」という教科となります。授業時数は週に2時間です。

各教科においては、国が示した視点「主体的・対話的で深い学び」を踏まえ、横浜市では

「じっくり考え 高め合い 次につなげる確かな学び」

を日々の学びの姿としています。かねてより実施していましたが、身につけた知識、技能を、グループ討議等で働かせながら、互いに述べ合い高め合って、実生活などで活用可能な資質・能力を身につけていく姿です。

学校では、4月からの学習指導要領完全実施に向け、準備を進めています。今までの日吉台小学校の良さをさらに高めながら、体験的活動や対話を通して、児童に身につけさせたい力を教職員全員で共有し教育課程の編成・実施に取り組んでいきます。今年もどうぞよろしく願います。